

令和4年度シラバス(保健体育「体育」)

56 新潟県立八海高等学校

教科(科目)	保健体育(体育)	単位数	3	学年(コース)	1学年
使用教科書	大修館書店「現代高等保健体育」				
副教材	大修館書店「現代高等保健体育ノート」				

1 学習目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフ継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。

2 指導の重点

- ①各種目の特性を理解し、楽しみながら運動に親しむことができるようになることを目指す。
- ②ルールなどを理解し、公正な判断ができるようになることを目指す。
- ③自ら課題を設定し積極的に取り組む態度を育成する。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身につけている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって継続して運動を親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身につけている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって継続して運動を親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・ワークシート ・観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動 ・観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動 ・観察
<知識・技能> : <思考・判断・表現> : <主体的に学習に取り組む態度> = 4 : 3 : 3 とする			

5 学習計画

月	学期	教材	学習活動 (指導内容)	時間	評価の観点	評価方法
4	1 学期	オリエンテーション		1	a b c	実技テスト ワークシート 観察
		体づくり運動		7		
陸上競技		短距離走 (100m)	12			
		跳躍 (走幅跳)				
器械運動		マット運動	8			
水泳		クロール、平泳ぎ	8			
7		体育理論	スポーツの始まりと変遷、文化としてのスポーツ、オリンピックとパラリンピックの意義	3	a	ペーパーテスト
9	2 学期	陸上競技	長距離走	8	a b c	実技テスト ワークシート 観察
		体づくり運動		3		
球技・武道選択①		ゴール型	サッカー	12		
		ネット型	テニス			
		武道	柔道			
球技・武道選択①		ゴール型	バスケットボール	12		
		ネット型	バレーボール			
	武道	柔道				
12	体育理論	スポーツが経済に及ぼす効果、スポーツの高潔さとドーピング、スポーツと環境	3	a	ペーパーテスト	
1.2	3 学期	スキー	アルペン	15	a c	テスト 観察
3		球技選択	ゴール型	4	a b c	観察
	ネット型					

計 96時間(55分授業)

6 課題・提出物等

・ワークシートの提出

7 担当者からの一言

自ら考え、自ら行動する態度を身に付け、運動の基本、運動領域の経験を踏まえた上で、自己に厳しく積極的に取り組みながら、健康の保持増進のための実践力を身に付けてもらいたい。